

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2026 年 9 月分）
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2026 年 9 月 10 日（木）16 時 30 分～17 時 36 分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟 4 階 第 3・4 会議室
出席委員名	那須 淳一郎、今谷 潤也、桑木 健志、北村 直也、則武 有美、千田 茂樹、南石 良子、兼田 紘美、鋼 雅美、 渡辺 侑里子、竹内 雄紀、山田 宗志

臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
遺伝的インスリン抵抗症の遺伝子解析に関する研究	内科・医師・ 利根淳仁	多機関共同研究 （他院主管）	臨床研究の実施について審査を行った 結果－承認
1 型糖尿病患者に対する遠隔栄養相談支援下で CGM 指標を用いたインスリン投与アルゴリズムの有効性の検討(TIR-T1D study)	内科・医師・ 利根淳仁	多機関共同研究 （他院主管）	臨床研究の実施について審査を行った 結果－承認
自己点眼インシデント減少への取り組み ～点眼フローチャート導入に向けて～	看護部・看護師・ 石原知紗	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
ACP に関する病棟スタッフの意識調査～ACP の意識改革にむけて～	看護部・看護師・ 春名未来	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
岡山済生会外来センター病院における認知症高齢者に対するパーソン・センタード・ケアの実践に向けての取り組み	岡山済生会外来 センター病院 看護 部・看護師・ 向井茜	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
生体モニター除去のタイミングについての看護師の意識調査	看護部・看護師・ 岡本博行	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
カテーテル関連血液感染に対する外科病棟看護師の意識向上への取り組み	看護部・看護師・ 那須裕梨香	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
大腿骨近位部骨折手術後における膀胱留置カテーテル抜去基準表の活用促進に向けた取り組み	看護部・看護師・ 森野真帆	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
糖尿病診療における AI 模擬患者を用いた行動経済学的対話スキルの教育介入および評価ツールの妥当性検証研究	内科・医師・ 中塔辰明	多機関共同研究 （他院主管）	臨床研究の実施について報告を行い、実施許可を得たことを報告した 結果－了承

患者・家族を対象とした ICU・HCU 入室時オリエンテーション動画の有用性の検討	看護部・看護師・松永奈々美	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
当院健診センターの受診者における運動習慣と生活習慣病との関連の検討	岡山済生会外来センター病院 健康事業課・看護師・村上悠斗	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
FLS（骨折リエゾンサービス）チーム介入における栄養状態の評価と効果的な栄養介入患者の検討	栄養管理科・管理栄養士・國本奈央	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
大腸がん術後患者における歩行開始日と術後在院日数との関連	リハビリテーションセンター・理学療法士・宮本可南子	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
後期高齢心不全患者における歩行非自立の予測因子の検討	リハビリテーションセンター・理学療法士・茅本洋平	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
転倒転落時初期対応の標準化にむけた記録テンプレート導入	医療安全推進室・看護師・原田千穂	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
治療と仕事の両立支援に向けた初期対応を支援する問診票導入の取り組みと成果ー化学療法センターでの実践を通してー	看護部・看護師・稲葉温子	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
白内障手術における術式変更対応支援ツール導入前後の手術室看護師の不安強度の変化	看護部・看護師・竹澤鈴華	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査	看護部・看護師・藤原昌子	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
トラベクレクトミー術後眼瞼下垂患者に対するアップニークミニ点眼液 0.1%の安全性、有効性評価の前向き観察研究	眼科・医師・成田亜希子	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
進行・再発小細胞肺癌患者を対象としたタルラタマブを投与した際の有効性・安全性及びその後の治療経過を明らかにするための前向き観察研究	内科・医師・川井治之	多機関共同研究（他院主管）	修正の上承認となっていた事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承
地域包括ケア病棟における患者参加型退院支援カンファレンスの試み	岡山済生会外来センター病院 看護部・看護師・池田一真	単機関研究	修正の上承認となっていた事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果一了承

切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブにTACE療法を追加することの有効性を検証する多施設共同第III相臨床研究	内科・診療部長・池田房雄	多機関共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承 特定臨床研究の他院で発生した重篤な疾病・軽微な変更について報告した 結果一了承
当院の維持血液透析患者における帯状疱疹発症の特徴および腹膜透析患者との比較	内科・医師・木野村賢	単機関研究	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
卵巣癌初回治療後オラパリブ維持療法の安全性と有効性を検討するヒストリカルコホート研究 卵巣がん研究 JGOG3027	産婦人科・医師・平野由紀夫	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について報告を行い、実施許可を得たことを報告した 結果一了承
切除不能悪性遠位胆管狭窄に対する6mm径Fully covered self-expandable metallic stentとPlastic stentを用いたside by side法の有用性に関する多施設共同無作為化前向き比較試験	内科・医師・小川泰司	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について報告を行い、実施許可を得たことを報告した 結果一了承
上部消化管出血に対する適切な内視鏡タイミングの多施設ランダム化比較試験 Hemostasis by Endoscopy based on Appropriate Timing for Upper GI bleeding (HEAT UP) study	内科・医師・原田馨太	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について報告を行い、実施許可を得たことを報告した 結果一了承
がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究	学 術 支 援 セ ン ター 診療情報管理室・事務員・荒木美佳	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症 (XLH) 患者を対象としたアジア長期観察研究	小児科・医師・野口佳江	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施状況について報告を行い、実施許可を得たことを報告した 結果一了承
当科におけるHR陽性HER2陰性再発転移乳癌に対するCDK4/6阻害剤の投与の現状	外科・医師・工藤由里絵	単機関研究	臨床研究の終了について報告した 結果一了承
線維柱帯切除術後の低眼圧黄斑症に対する治療成績	眼科・医師・泉尚志	多機関共同研究 (当院主管)	臨床研究の終了について報告した 結果一了承
胸部CTガイド下手技における低管電圧を用いたCT透視線量低減に関する後ろ向き観察研究	放射線技術科・診療放射線技師・大西英治	単機関研究	臨床研究の終了について報告した 結果一了承
IgM陽性形質細胞浸潤が主体の尿管間質性腎炎患者の免疫組織学的解析と臨床的特徴の検討(腎臓から全身まで)	内科・医師・木野村賢	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の終了について報告した 結果一了承
IgM陽性形質細胞浸潤を伴った尿管間質性腎炎患者の血清(IgM)、ならびに、リンパ球の解析	内科・医師・木野村賢	多機関共同研究 (他院主管)	臨床研究の終了について報告した 結果一了承

緊急整備固定加算及び緊急挿入加算手術対応体制下で増加する常時滅菌委託器械に対する手術室看護師業務の工夫と評価	看護部・看護師・坂本真菜	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承
手指衛生キャンペーン実施効果 ―手指消毒薬使用量および薬剤耐性菌検出率に与える影響―	中央検査科・臨床検査技師・上山海斗	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承
頸部-大動脈弓部 CT Angiography における spiral flow tube の有用性	放射線技術科・放射線技師・中川潤一	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承
撮影線量の変更が低線量胸部 CT 検診の要精検率に及ぼす影響	放射線技術科・診療放射線技師・西山徳深	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果―了承
血液培養採取時の皮膚消毒薬変更が血液培養汚染率に与える影響 ―救急センターと一般病棟の比較―	中央検査科・臨床検査技師・上山海斗	単機関研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果―了承
1 型糖尿病患者を対象としたインスリン量決定支援ソフトウェアの性能評価試験を目的とした多機関共同観察研究	内科・医師・利根淳仁	多機関共同研究（他院主管）	臨床研究の変更事項について報告を行い、実施許可を得たことを報告した結果―了承
術後再建腸管症例における回転式カテーテルと従来式カテーテルを用いたバルーン内視鏡による選択的胆管挿管成功率の検討：多施設共同前向きランダム化試験	内科・医師・小川泰司	多機関共同研究（他院主管）	臨床研究の変更事項について報告を行い、実施許可を得たことを報告した結果―了承
下肢の浮腫みがレーザー血流計を用いた下肢血流測定に与える影響の調査	臨床工学科・臨床工学技士・濱崎晃	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承
切除不能胃癌や高度進行胃癌患者に対する術前化学療法の検討	外科・医師・陶守貫人	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承
他臓器浸潤胃癌に対する他臓器合併切除についての検討	外科・医師・陶守貫人	単機関研究	臨床研究の終了について報告した結果―了承